



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.07.15

No.00664

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎

幹 事：横澤啓二

連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>

事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6

例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【クラブフォーラム】

会員増強

クラブ奉仕委員会

次回のプログラム

【会員卓話】

亀尾会員

職業奉仕委員会

7月の主な行事：地区各委員会研究会

第 663 回例会報告

点 鐘：会長 城出鴻二郎

ロータリーソング：我らの生業

ゲ ス ト：なし

ビ ジ タ ー：池田八郎様、秋田光祥様(竜ヶ崎 RC)

会長報告：城出鴻二郎

■まだ落ち着きませんが、もう少しお時間をいただきます。本日は久々に大竹さんが出席していただいています。これからは可能な限り出席をお願い致します。



クラブには現職議員さんが3名ということで、多分地区内では一番多いかもしれません。

本日は予告どおり、横澤幹事さん、横山さんが欠席になっています。どこか高校生ボランティアスクールの開校式等でメイクアップ願いましょう。

会報は横山さんがしっかり作ってくださっています。感謝、感謝です。

先週の第1回理事会の承認事項を報告いたします。少し長いのですが、ご辛抱願います。別紙詳細報告。

本朝、ひたちなか RC の坪田さんから連絡があり、参考になるから読んでおけば・・・ということで、後藤曜子さんといいますが、卒業論文で佐賀原発の現実的シミュレーションをされていまして、その卒論には先日申し上げました、40年前の極秘文書。

日本においても、日本初の原発である東海 1 号炉（電気出力 16 万 6000 キロワット）を導入するに当たって、事故シミュレーションがおこなわれている。これは、当時の科学技術庁が日本原子力産業会議に委託したもので、日本原子力産業会議が WASH-740 を基に事故のシミュレーションをおこない、1960 年に「大型原子炉の事故の理論的可能性および公衆損害額に関する試算」と題して作成された。

この試算では、WASH-740 と同様、電気出力約 17 万キロワットの原子炉を対象とし、発電所から 2%の放射能が漏れた場合（放出量は約 1000 万キュリー）という仮定で、その物的、人的損害についての解析評価がなされている。

様々な条件設定のもとでおこなわれたこのシミュレーションでは、試算の結果、晴天で安定している天候の場合、死者は 720 人を超え、5000 人が障害を起こし、永久立ち退き人口は 3 万人で、被害総額は 1 兆円に達する。また、天候が不安定だった場合はさらに被害は拡大し、永久立ち退き人口は 10 万人に上り、放射能をかぶる農地面積は 15 万平方キロで被害総額は 3 兆 7000 億円にも達する 2 ということが明らかになった。この試算で導き出された被害総額の最高額、3 兆 7000 億円という数字は当時の日本の国家予算の 2 倍である。そして、このような、人的にも物的にも甚大な被害が出るという結果が導き出されたシミュレーションの結果は、その後、国家の機密文書とされ、一般に公開されなかった。政府はこのシミュレーションをおこなったことさえ否定し、国の主導によるシミュレーション自体がなされなくなったのである。ちなみに、この「大型原子炉の事故の理論的可能性および公衆損害額に関する試算」の全文が国会に提出され、一般に公表されたのは報告書が作成されてから 40 年経った 1999 年のことである。

これらの調査論文や近年の研究資料を基に佐賀原発のプルサーマル発電における事故被害シミュレーションを論文テーマとして研究しています。結論的にいえば、九州は死んでしまう計算になりそうです。発ガン要因としては風向きによりますが、関東までその影響があります。

このような専門家の研究資料を基に学生諸君の論文程度でも、その危険性を検証できますから、政府はよほど真剣に安全担保の議論と技術的根拠を国民に示さないと、情緒的な反原発、脱原発に向かうものと想像されます。

必ずしも、脱原発が良いとはいいませんが、現実的な産業構造、国際競争力等を維持しながら国政の向かう方向を制御する知恵を働かせなければ、これまで以上に困難になっていくのではないのでしょうか。

今週の国会質疑を聞いていまして、菅さんと質問の趣旨がかみ合わず、閣僚間の意思疎通も寸断しており、まったく政府機能は停止しているように思います。今回のストレステストの内容もまったく見えず、IAEAの提案も米国は拒否していますし、EU諸国でも、具体的にはなっておらず、それをどのようにお手本にするのか、言葉だけが先行して具体的な実施項目すら明確になっていない状況で、産業界だけでなく、家庭生活も混乱するのは目に見えています。

16日の地区社会奉仕研究会の講演は「福島原発「福島第一原子力発電所の現状と放射線について」と題して東海那珂 RC 会長さんの稲田栄一さんが話しをします。東海那珂 RC さんは大半が原発関連企業ですが、皆さん、知っているだけに今の立場で何を言うのか、どの立ち位置が適切なのか、苦慮されているのではと思います。



幹事報告：城出鴻二郎（幹事代理）

■10日の日曜日クラブ奉仕研究会が水戸三の丸ホテルで開催されます。出席いたします。

■16日は高校生ボランティアスクールの開校式があります、皆さん参加願います。時間は午後1時30分から福祉会館で行います。今回のグッズは簡単なナップザックです。120枚用意いたしました。



本日のプログラムは就任挨拶を出席の委員長さんでお願い致します。

冒頭の報告はこれで終了致します。時間によって後ほどお話を致します。

本日のプログラム

就任挨拶

■地域発展・環境保全委員長（海老原会員）

社会奉仕大委員長と打合せをして、事業を進めていきます。継続事業は、必要な事業を継続して、また環境問題が今非常に問題になっていますので検討していきたいと思います。

■米山奨学委員長（海老原会員）

今年度は、米山奨学生の受け入れがないので、少し寂しいような感じがします。

次年度は、また米山奨学生が、来てくれるように努

力していきたいと思います

■会計（海老原会員）

会長・幹事の指示によりクラブの資金の管理をします。皆様からの年会費は、7月中に前期分、翌年1月中に後期分をお願い致します。後期の始まりは、運営資金がきびしいので出来る限り早めをお願いします。そしてニコニコも活動資金に必要ですからご理解をお願いします。一年間宜しくをお願いします。



本日出席状況

会 員	20名	出席率	55.56%
出 席 者	7名		
出席免除者 (定款第9条3節a)	2名	亀尾会員	吉澤会員
	1名	馬場会員	
Make-up	3名		

ニコニコボックス(目標額 600,000 円)

本日 5 件 10,000 円(本年度累計 22,000 円)

川上会員：池田先生、秋田さん いらっしやいませ
城出会員：池田先生、秋田さん ようこそ
大竹会員：大変ご無沙汰しました。
海老原会員：国会は、総理一人で大臣不在です。
米島会員：池田先生、秋田さん ようこそいらっしやいませ。

ロータリー豆知識

《ロータリーの理念について》

(亀尾会員)

「ロータリークラブは奉仕をする団体ではなく、奉仕をする人の集まり」です。

従って、個人として奉仕をする人が集まった団体で、団体で奉仕をするのは本義では有りません。だから、クラブの役員や委員の任期が一年で交替しているのを見ても解かるように会員全員に奉仕についての勉強をさせる為です。もし奉仕団体であれば有能な人を役員に据えてこれに協賛する会員がお金を出せば事足りるのです。

ロータリーは、個々の心の中にある奉仕の理想を高め、進んで奉仕を実践する指導者の育成を目指しています。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに横澤幹事
TEL 0297-60-1361(流大広報室)に連絡して下さい。